

成果

- 普段対戦できない相手との多くの試合経験
- どの対戦相手にも積極的なチャレンジができた
- チームの勝利の為に関わられる選手が多くいた

守備

連戦の中でも前線から奪いに行くチャレンジ(相手を選ばず)

準備・予測の重要性の理解

攻⇔守 切り替えの重要性の理解

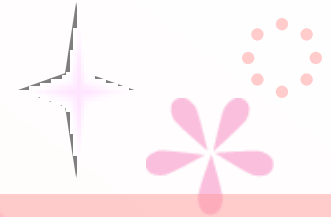
リスク管理の重要性の理解

攻撃

積極的に追い越していくアクション

厚みのある攻撃の意識

課題



守備

リスタートを含め良い準備からのチャレンジ&カバーの連続
個人でボールを奪う弱さ 間合い
ボールの奪い所の共有

コンパクトフィールドの持続

攻撃

アタッキングサードでのプレイの質 ON OFF

前に侵入していくタイミング スペースの共有

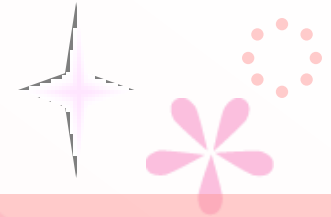
多くの選択肢・起点をつくる中でのプレイの選択

(サイドを使いながらバイタルを突く・相手の目先を変える)

個人で前を取る技術



総括



特色のある対戦相手と多くの苦しい試合を経験できました。この大会ではどの対戦相手と比べても太刀打ちできない程のレベルの差はありませんでしたが個の差は少なからず感じました。世界基準の選手を育成する為には組織力を高める事以上に個人のレベルアップが必要だと痛感しました。

選手・スタッフ共に貴重な経験をさせて頂いたものを日常に存分に生かしていきたいと思えます。

ハナサカクラブ会員の皆様有難うございました。